

中学生向けキャリア教育プログラム 「Catch Your Dream」 無料授業のご案内

2024 年 3 月吉日

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

各 位

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、ジュニア・アチーブメント日本の活動に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さてこの度、ジュニア・アチーブメント日本の中学生向けキャリア教育プログラム「Catch Your Dream」についてのご紹介と、無償出張授業のご案内を申し上げます。以下ご高覧賜り、お気軽にお問合せ・お申込み下さい。

敬具

「Catch Your Dream」とは

総合コンサルティング企業であるアクセンチュア株式会社の支援のもとに開発した、ジュニア・アチーブメント日本のオリジナルプログラムです。グループワークや、社会人へのインタビューを通し、自分の将来像に通底する価値観について理解するとともに、他人の価値観を理解し共感すること、自身の将来像を前向きに思い描くきっかけとすることをねらいとしています。進路指導や、キャリア教育にご活用いただけるプログラムとなっております。

対象

中学1～3年生

(小学校6年生にも導入実績がございますので、ご相談ください。)

主な内容と所要時間

下記は各活動ステップの内容と所要時間の目安です。

本番の活動は2コマ(45分または50分×2)～3コマ連続での実施が標準となります。

STEP1(事前学習もしくは宿題):「見つめよう、自分の価値観・得意・好き」

ジュニア・アチーブメント日本から送付するワークシートを用いて、生徒各自がこれからの人生で大切にしたいこと(価値観)、自分の得意なことや好きなこと等を自己分析するとともに、STEP2以降の本番に向けた準備を行います。ジュニア・アチーブメント日本からの講師派遣はありませんので、先生方にて指導して頂きます。クラスメイトと対話をしながら記入すると考えが深まるため、事前学習として授業時間を確保して実施することを推奨します。また、本番で大人と充実したインタビュー活動を行うためには、事前の準備が重要です。ワークブックは最低1コマ(45～50分)あれば記入することが可能ですが、複数コマを用いて十分な事前準備を行うことを推奨します。

<授業実践例>

自己分析の記入とグループ共有:1～2コマ、グループで大人へのインタビュー質問の準備:1コマ

STEP2(本番:45 分～1時間):「インタビューwith 大人」

小グループに分かれて大人(社会人)へのインタビューを実施し、大人がこれまでの人生において何を大切に、どのような価値観や判断基準で人生の意思決定をしてきたのか、ご経験を話して頂きます。職業理解や業界理解ではなく、人生の意思決定に焦点を当てることで、価値観や判断基準が多様であること、自分なりの価値観や判断基準に沿った人生の意思決定が重要であることに気が付きます。複数の企業より社員ボランティアを派遣していただくことにより、生徒が多様な生き方から学ぶことが可能になります。

STEP3(本番:10 分～30 分):「インタビューwith みんな」

普段接している友人、クラスメイトにインタビューを行い、他の人はどのような考え方・価値観を持っているのか、どのような将来像を描いているのかを理解しあいます。本番の授業時間が3コマ以上ある場合に実施します。

STEP4(本番:45 分～1 時間):「つくろう!じぶん計画」

これまでのステップをふまえ、自身の将来像を思い描き、ワークシートに描きだします。なりたい職業を考えるのではなく、大人になった自分が取り組んでいたいこと、そのために必要になる能力、どこで・どのような生活をしていきたいか、どんな趣味を楽しんでいきたいか等、自身の将来像を様々な視点で思い描きます。最後の締めくくりとして、自身が思い描いた将来像に近づいていくための具体的な行動目標を設定します。



本授業は、ジュニア・アチーブメント日本のスタッフおよび協賛・協力企業の社員ボランティアが講師を務めます。学校にお伺いする出張授業を基本としておりますが、遠方の場合や感染症の状況次第ではオンラインでの実施とさせて頂く場合もございます。また、授業における ICT の活用推進や社会人の多性の確保のため、社会人の一部がオンラインで参加する場合もございますので、予めご了承ください。

Catch Your Dream 参加生徒の声

- ・ これからの自分の未来のすべてが楽しみのになった。
- ・ 色々な大人がいて色々な生き方があることが分かり、大人像などを描きやすくなった。
- ・ 周りと違っていい、また今と未来は違うから今ある考えにとらわれすぎなくてよいということを改めて感じる事ができた。

その他生徒の声は、外部サイト(https://note.com/ja_japan/n/n31fab1a507af)をご参照ください。

出張授業お申込み

授業希望日の2か月以上前までに必要事項を記載の上、

Eメールで担当:川島 (kkana@ja-japan.org) までお申込み下さい。

- ① 学校名・住所・電話番号
- ② ご担当教諭氏名
- ③ ご担当教諭Eメールアドレス
- ④ 実施希望日、開始時間・終了時間(候日時を第三希望までお知らせください)
- ⑤ 対象学年・人数・クラス数

※事前に授業内容や生徒の皆さんの日頃の様子など、打ち合わせをさせていただきます。

※教材はジュニア・アチーブメント日本よりご担当の先生方に事前にお送りします。

※当日の模様を撮影し、学校ホームページなどで公開される際には、必ず事前にご相談ください。

※所定のお申込み数を超えた場合はご希望に添えない場合がございます。お早めにお申し込みください。

主催

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

特別協賛

アクセンチュア株式会社

協賛

JBN インターナショナル (株)

協力

会員企業複数社

お申込・お問合わせ先

〒140-0001 東京都品川区北品川3-9-30 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

Eメール:kkana@ja-japan.org 担当:川島

ご参考

☆ ジュニア・アチーブメントについて

1919年に米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。

社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質(主体的に社会に適應できる力)を育むための支援を提供しています。詳しくは、ウェブサイト www.ja-japan.org をご参照ください。

◇ アクセンチュアについて

アクセンチュアは、世界有数のプロフェッショナルサービス企業です。アクセンチュアは、世界をリードする企業や、行政機関をはじめとするさまざまな組織の中核にデジタル技術を実装することで、組織運営を最適化し、収益を拡大させ、また市民サービスの向上にも貢献するなど、お客様に対して目に見える成果を圧倒的な規模とスピードで創出しています。アクセンチュアでは、優れた才能でイノベーションを主導する約 743,000 人もの社員が 120 カ国以上のお客様に対してサービスを提供しています。また、テクノロジーが変革の成否を分ける時代において、世界中のエコシステム・パートナーとの緊密な連携を図りつつ、クラウド、データ、AI および業界ごとの比類のなき知見、専門知識や、グローバル規模のデリバリー能力を最適に組み合わせながらお客様の変革を支えています。アクセンチュアは、ストラテジー&コンサルティング、テクノロジー、オペレーションズ、インダストリーX、アクセンチュア ソングの領域をまたぐ、幅広いサービス、ソリューションやアセットを活用して成果につなげています。アクセンチュアでは、成功を分かち合う文化や、360 度でお客様の価値創造を図ることで、長期にわたる信頼関係を構築しています。またアクセンチュアは、お客様、社員、株主、パートナー企業、社会へ提供している 360 度での価値創造を、自らの成功の指標としています。アクセンチュアの詳細は <http://www.accenture.com/us-en> を、アクセンチュア株式会社の詳細は www.accenture.com/jp-ja をご覧ください。

◇ アクセンチュア株式会社の企業市民活動「Skills to Succeed」について

アクセンチュアは、事業活動を通じて培った「人材のスキルを高めるノウハウ」を生かし、Skills to Succeed（スキルによる発展）と呼ぶ全世界共通の社会貢献テーマに取り組んでいます。「2020 会計年度末までに世界中で 300 万人に就業や起業に関わるスキル構築の機会を提供すること」を目標に掲げ、高い実行力を持った NPO 法人と協力して、国や地域の実情に合わせて選択した「人材スキルの向上」に関わる様々な活動を推進しています。日本においては、グローバル化や少子高齢化、労働人口の減少などの社会の構造的な変化のなかで経済を持続的に発展させていく必要があります。そのためには、働く意欲のある全ての人々に経済活動へ参加機会を提供し、スキル向上によって、個々人がより高いレベルで能力を発揮していくためのスキル向上支援が欠かせないという課題認識のもと、社員の能力を活かして国や地域の経済発展に貢献できる環境づくりを促進しています。将来の日本の国際競争力に関わる人材課題として 8 つのテーマを掲げ、多様な活動を展開しています。その一環テーマの 1 つとして、初等・中等教育課程の子どもたちを対象にした「次世代グローバル人材の育成」に取り組んでいます。

◇ JBN インターナショナル株式会社(BNI)について

BNI は、1985 年にアイヴァン・マイズナー博士により創立された世界最大級のビジネス・リファーマル組織です。経営者や事業者が、新規の顧客やビジネスを獲得するための仕組みや環境を提供しています。BNI は「Givers Gain®」(ギバーズゲイン)という理念に基づいて活動しています。これは、「与える者は与えられる」他の人の為に行動すれば、その恩恵は巡り巡って自分に返ってくるというものです。BNI の理念やミッション、リファーマルマーケティングの仕組みについて、詳細はホームページ (www.bni.jp) をご参照ください。